

字は崩さず丁寧に書きください

出生届

出生した日から14日以内の届出

令和 4 年 10 月 15 日 届出

富山県砺波市長 殿

受 理	令和 年 月 日	発 送	令和 年 月 日
第 号			
送 付	令和 年 月 日		長 印
第 号			
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票
附 票	住民票	通 知	

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に提出してください。

子の本籍地でない市区町村役場に提出するときは、2通提出してください（市区町村役場が相当と認めたときは、1通で足りることもあります）。2通の場合でも、出生証明書は、原本1通と写し1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

□には、あてはまるものに□のようにするしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査（統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管）にも用いられます。

(1) 生	(フリガナ) 子の氏名 (外国人のときは) ローマ字を付記 してください	トナミ 氏	ハナコ 名	父母との 続き柄	☒ 嫡 出 子 ☐ 嫡出でない子	(長 ☐ 男 ☒ 女)
(2) ま	生まれたとき	令和 4 年 1 0 月 5 日	☒ 午前 ☐ 午後	4 時 2 0 分		
(3) れ	生まれたところ	富山県砺波市新富町 1 番地 番 61 号				
(4) 子	住 所 (住民登録をする) ところ	富山県砺波市栄町7番3号				
		世帯主 の氏名	砺波 一郎	世帯主と の続き柄	子の子	
(5) 生	父 母 の 氏 名 生 年 月 日 (子が生まれたと きの年齢)	父 砺波 太郎	母 砺波 春子			
(6) ま	本 籍 (外国人のときは) 国籍だけを書い てください	富山県砺波市庄川町青島 4 0 1 番地 番				
(7) れ	同居を始めた とき	令和 2 年 6 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始め たときのうち早いほうを書いてください)				
(8) の	子が生まれた ときの世帯の おもな仕事と	☐ 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 ☐ 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 ☐ 3. 企業・個人商店等（官公庁は除く）の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人ま での世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5） ☒ 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯（日々または1年未満の契約 の雇用者は5） ☐ 5. 1 から 4 にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 ☐ 6. 仕事をしている者のいない世帯				
(9) と	父 母 の 職 業	(国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)				
		父の職業		母の職業		
そ の 他						
届 出 人	☒ 父 ☐ 母 ☐ 2. 法定代理人 () ☐ 3. 同居者 ☐ 4. 医師 ☐ 5. 助産師 ☐ 6. その他の立会者 ☐ 7. 公設所の長					
	住 所	富山県砺波市栄町7番3号				
	本 籍	富山県砺波市庄川町青島 4 0 1 番地 番 筆頭者の氏名 砺波 太郎				
	署 名 (※押印は任意)	砺波 太郎		印	平成 8 年 3 月 23 日生	
事 件 簿 番 号						

連絡先 0763-33-1111(自宅)